

2019年9月11日
商工中金

**商工中金が地域金融機関と協調し、
自動車、建設重機部品を製造する株式会社エクストエンジニア様に対して
総額2億8,000万円のシンジケートローン型ABLを組成！**

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、中小企業等の金融の円滑化を図り、経済の活性化に貢献しています。

商工中金（福島支店）は、株式会社エクストエンジニア様（本社：福島県田村市、代表者：渡邊 兵吾氏）に対し、“製造製品及び売掛債権”を担保とする総額2億8,000万円のシンジケートローン型のABL（裏面参照）を組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、東邦銀行及び大東銀行が参加し、その組成が実現したものです。

同社は、自動車や建設重機、半導体などの金属切削加工品の製造業者です。試作品専門の工場を保有し、量産品から多品種少量生産品まで幅広く対応。また、24時間工場を稼働させることで様々な顧客ニーズに短納期対応できることを強みとしています。

今回、同社は、事業のライフサイクルに着目したABLスキームのシンジケートローンで調達した資金を活用し、長短借入金のバランスを是正することにより、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消を図ります。これにより、金融機関の協調体制を強固にするとともに、一層積極的な事業展開を実施していきます。なお、本件は、経営者保証に関するガイドラインに則り、代表者の保証を求めない停止条件付連帯保証を適用しています。

商工中金は、お取引先の課題解決に繋がる財務構造改革を支援しつつ、本業支援を行うことで、中小企業の企業価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【シンジケートローン型ABL契約の概要】

形式	: コミットメントライン
組成額	: 2億8,000万円
期間	: 1年(更新オプション6回)
資金使途	: 運転資金
契約日	: 2019年8月30日
組成行	: 東邦銀行、大東銀行、商工中金



【株式会社エクストエンジニア様の概要】

所在地	福島県田村市常葉町常葉字七日市場 66	設立	1987年1月
代表者	渡邊 兵吾様	資本金	1,000万円
業種	各種部分品製造業	従業員数	120名(2019年8月現在)

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



1. ABL（アセット・ベースト・レンディング）とは

在庫が販売されて売掛金となり、売掛金が回収される過程の「事業のライフサイクル」に着目し、在庫・売掛金を一体として担保取得し、極度枠を設定するスキームを言います。

商工中金のABLモデルでは、原則としてこの「事業のライフサイクル」のみを貸付の主要な引当てとするものであり、お借入される企業の不動産、機械設備もしくは、有価証券を担保としたり、または代表者の個人の信用力に過度に依存したりすることを想定していません。その意味で商工中金のABLモデルは、動産・不動産や債権を個別に担保と捉えてきた従来型の融資実務とは根本的に発想を異にする取組みであり、中小企業の資金調達の多様化に大きく寄与するものです。

2. ABLスキーム図

